



公立中学校における部活動の地域移行

熊本県教育委員会では、令和5年度から中学校部活動の地域移行を進めています（熊本市を除く）。

「地域移行」とは、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を将来にわたり確保すること等を目的として、「学校部活動」を「地域クラブ活動」（学校以外の新たな実施主体による活動）に移行することです。

なぜ地域移行するの？

いま、中学校部活動には、

○生徒数の減少によって、学校単独での活動や大会参加が難しいこと。

○休部や廃部によって、生徒の興味・関心がある部活動の保障が難しいこと。

○専門外種目の部活動を指導する顧問が多く、教員の負担感を高めていること。

など、いくつかの課題があります。その課題を解決するために、全国的に取り組が進められています。

本県では、令和7年度末までに休日の地域移行の完了を目指しています！



どんな環境づくりを目指しているの？

部活動にはなかったスポーツ・文化芸術活動ができるようになる！

他校や他校種の生徒と交流ができるようになる！

専門的な指導のおかげで、技術の向上が実感できるようになる！

自分の趣味や地域ならではのスポーツや文化芸術活動ができる！

地域の方との関わりが増えてコミュニケーションも増える！

授業の準備をする時間が増えて、生徒の学力向上にもつながられる！など、先生たちにとってもメリットがあります



地域移行には課題もあります

課題の一つは「指導者の確保」です！

熊本県教育委員会では、「熊本県地域クラブサポーターバンク」を設置しています。これは、指導者やスタッフとして参加していただく方に登録していただき、地域クラブを運営する市町村等に情報を提供する仕組みです。

令和7年5月末現在で、220名の方に登録していただいています。保護者や地域みなさまにもご協力いただきながら、子供たちのスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するために、地域移行の取組を進めていきます。右のQRコードから登録フォームにアクセスできます→



この記事に関する問い合わせ先

運動部活動：体育保健課（096-333-2722）

文化部活動：義務教育課（096-333-2689）

地域移行に関する情報は、熊本県教育委員会のホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。